

平成21年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成20年10月28日

上場会社名 細谷火工株式会社
 コード番号 4274 URL <http://www.hosoya-pyro.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月13日

(氏名) 島井 武四郎
 (氏名) 細谷 譲二

TEL 042-558-5111

上場取引所 JQ

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	643	—	86	—	84	—	48	—
20年3月期第2四半期	579	△4.4	37	△19.7	35	△26.8	21	△23.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	12.11	—
20年3月期第2四半期	5.38	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第2四半期	3,013	—	1,484	—	49.2	369.84	—	
20年3月期	2,736	—	1,469	—	53.7	365.97	—	

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 1,484百万円 20年3月期 1,469百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	6.00	6.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,520	△4.7	158	△1.9	151	△2.1	82	△12.2	20.43

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。]

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

[(注) 詳細は2ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。]

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 4,032,000株 20年3月期 4,032,000株

② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 19,276株 20年3月期 17,881株

③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 21年3月期第2四半期 18,737株 20年3月期第2四半期 16,255株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

1. 上記の業績見通しは、当社が現時点で合理的と判断した一定の情報に基づいたものであり、実際の業績見通しとは異なることがあり得ます。詳細は2ページ【定性的情報・財務諸表等】3.業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

・定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、欧米金融危機の発生により景気の減速感が顕著となりました。

このような状況の中、当社の経営成績につきましては、売上高は、防衛省向け救命胴衣の数量が増加し、かつその製品が当期は上半期に出荷されたことによって売上高増加となりました。損益面においては、昨年叶わなかった適正な原材料費が販売先との価格交渉で転嫁できるようになり、単価の改善とそれら製品の販売数量増によって利益は増加しました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高643百万円、営業利益86百万円、経常利益84百万円、四半期純利益48百万円を計上いたしました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 当第2四半期末の財政状態

財政状態につきましては、総資産3,013百万円（前事業年度末比277百万円増）、負債の部合計1,529百万円（前事業年度末比262百万円増）となり、純資産の部合計は1,484百万円（前事業年度末比15百万円増）となりました。

(2) 当第2四半期におけるキャッシュ・フローの状況

営業活動による資金は、税引前第2四半期純利益82百万円、仕入債務の増加額70百万円などの資金流入に対して、たな卸資産の増加額200百万円、売上債権の増加額174百万円、法人税等の支払額56百万円などの流出で303百万円の資金流出となりました。

投資活動による資金は、有形固定資産の取得190百万円、貸付金による資金の減少59百万円などによって、245百万円の資金流出となりました。

財務活動による資金は、借入金による資金の増加271百万円ありましたが、配当金の支払23百万円とその他の支出16百万円により、231百万円の資金流入となりました。

この結果、当第2四半期における現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べて317百万円減少して330百万円となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の業績予想につきましては、前回発表（平成20年10月24日付「平成21年3月期第2四半期累計期間（非連結）業績予想との差異及び通期（非連結）業績予想の修正に関するお知らせ」）の業績予想から変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

棚卸資産の評価方法

当第2四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以後開始する事業年度に係る四半期財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

5. 【四半期財務諸表】

(1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	前会計年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	330,914	648,406
受取手形及び売掛金(純額)	356,420	179,956
製品	2,624	1,848
原材料	141,322	85,503
仕掛品	273,892	130,219
その他	92,899	30,090
流動資産合計	1,198,073	1,076,024
固定資産		
有形固定資産		
建物	440,536	453,520
土地	1,023,935	731,326
その他	145,101	153,405
有形固定資産合計	1,609,574	1,338,253
無形固定資産	57,691	162,442
投資その他の資産	148,506	159,451
固定資産合計	1,815,772	1,660,147
資産合計	3,013,845	2,736,172
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	101,738	31,295
短期借入金	664,000	478,900
未払法人税等	36,676	56,663
引当金	29,958	30,032
その他	86,928	141,507
流動負債合計	919,302	738,399
固定負債		
長期借入金	186,000	100,000
引当金	128,766	122,535
その他	295,727	306,200
固定負債合計	610,494	528,736
負債合計	1,529,796	1,267,135

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	前会計年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	201,600	201,600
資本剰余金	18,121	18,121
利益剰余金		
別途積立金	1,150,000	1,080,000
その他利益剰余金	118,313	163,806
利益剰余金合計	1,268,313	1,243,806
自己株式	9,516	8,937
株主資本合計	1,478,517	1,454,590
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,531	14,446
評価・換算差額等合計	5,531	14,446
純資産合計	1,484,049	1,469,036
負債純資産合計	3,013,845	2,736,172

(2) 【四半期損益計算書】

【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	643,560
売上原価	443,730
売上総利益	199,830
販売費及び一般管理費	113,099
営業利益	86,730
営業外収益	3,211
営業外費用	
支払利息	5,856
その他	2
営業外費用合計	5,859
経常利益	84,083
特別利益	93
特別損失	1,348
税引前四半期純利益	82,827
法人税、住民税及び事業税	35,384
法人税等調整額	1,148
法人税等合計	34,236
四半期純利益	48,591

【第2四半期会計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)
売上高	434,471
売上原価	313,466
売上総利益	121,004
販売費及び一般管理費	59,408
営業利益	61,595
営業外収益	1,431
営業外費用	
支払利息	3,911
その他	1
営業外費用合計	3,913
経常利益	59,113
特別利益	85
特別損失	348
税引前四半期純利益	58,850
法人税、住民税及び事業税	21,208
法人税等調整額	3,387
法人税等合計	24,595
四半期純利益	34,254

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	82,827
減価償却費	35,331
貸倒引当金の増減額(は減少)	339
受取利息及び受取配当金	1,531
支払利息	5,856
売上債権の増減額(は増加)	174,576
たな卸資産の増減額(は増加)	200,268
仕入債務の増減額(は減少)	70,443
その他	60,920
小計	242,499
利息及び配当金の受取額	1,470
受取保険金	386
利息の支払額	6,276
法人税等の支払額	56,804
営業活動によるキャッシュ・フロー	303,723
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	190,125
投資有価証券の取得による支出	393
貸付けによる支出	60,000
貸付金の回収による収入	215
その他の収入	5,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	245,302
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	450,000
短期借入金の返済による支出	320,000
長期借入れによる収入	200,000
長期借入金の返済による支出	58,900
自己株式の取得による支出	578
配当金の支払額	23,520
その他	15,465
財務活動によるキャッシュ・フロー	231,534
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	317,492
現金及び現金同等物の期首残高	648,406
現金及び現金同等物の四半期末残高	330,914

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 追加情報の注記

平成20年度の法人税法改正に伴い、当事業年度より機械装置については、耐用年数を変更して減価償却費を計上しております。

これにより、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益は、それぞれ1百万円減少しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

【参考】

前中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)
売上高	579,260
売上原価	439,957
売上総利益	139,303
販売費及び一般管理費	101,480
営業利益	37,823
営業外収益	3,228
営業外費用	5,088
経常利益	35,963
特別利益	1,856
特別損失	1,198
税引前四半期純利益	36,621
法人税、住民税及び事業税	10,884
法人税等調整額	4,124
四半期純利益	21,611

【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	36,621
減価償却費	35,812
貸倒引当金の増減額(は減少)	588
受取利息及び受取配当金	1,531
支払利息	5,082
売上債権の増減額(は増加)	60,369
たな卸資産の増減額(は増加)	218,337
仕入債務の増減額(は減少)	112,510
その他	70,922
小計	160,545
利息及び配当金の受取額	1,531
利息の支払額	4,746
法人税等の支払額	46,918
営業活動によるキャッシュ・フロー	210,678
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	42,708
有形固定資産の売却による収入	2,747
投資有価証券の取得による支出	374
その他の収入	250
投資活動によるキャッシュ・フロー	40,084
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	320,000
短期借入金の返済による支出	320,000
長期借入れによる収入	150,000
長期借入金の返済による支出	52,277
配当金の支払額	23,937
その他	15,982
財務活動によるキャッシュ・フロー	57,803
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	192,960
現金及び現金同等物の期首残高	494,627
現金及び現金同等物の四半期末残高	301,667